

第1回練馬区立平和台保育園運営業務委託事業者選定委員会 会議要点記録

平成21年8月25日（火）午前10時～11時30分 平和台保育園現地視察

出席者：学識経験者2名、有識者1名、区立保育園園長経験者1名、
平和台保育園長、副園長、事務局

平成21年8月26日（水）午前10時～11時30分 平和台保育園現地視察

出席者：有識者1名、児童青少年部長、事務局
平和台保育園園長、副園長

両日ともオブザーバーなし

1 園長より、「保育園のしおり」を元に平和台保育園の概要説明

2 園内視察

3 選定委員からの主な質問と回答

Q 気になる子どもはいるか。

A 虐待や育児放棄等の園児はいない。成長発達において気になる園児はいる。

Q 食育について、園でどのような野菜を栽培しているか。

A トマト、なす、ピーマン、きゅうりなど栽培し、調理師が調理している。他にスイカ、かぼちゃ、セロリ、サツマイモ等を栽培している。

Q 地域交流の取り組みは何か。

A 「ピースキッズ」で地域の乳幼児や保護者が来園し、一緒に遊んだり、給食を食べたりしている。リズム遊びや笹飾りなど、月により内容を変えている。

また、近隣の中学生・高校生の職場体験を受け入れている。

さらに、月1回、近隣のデイサービスセンターを訪問して、お年寄りと交流している。

Q 園庭の開放は。プールも開放するのか。

A 月2回開放している。プールは開放しない。

Q プールは何歳児からか。

A プールは3歳児クラスから入る。0～2歳児クラスは、ぬるま湯で湯遊びをする。

Q 短期特例保育の利用実績はあるか。

A 昨年・今年度ともない。

Q アレルギー児はいるか。

A 牛乳、しょうゆ、卵、魚、小麦粉、魚類、ごまなどのアレルギー児がいる。

Q 保育指針の改定で、養護と教育の充実が掲げられているが、保護者からの要望はどうか。

A 年長の保護者から字や数を教えてほしいとの要望はある。カレンダーを貼り、“数”や“文字”に触れる等、生活の中で行っている。園長会として、小学校校長との懇談会を持ち、どういう力をつけて送り出したらよいか、連携について等話し合っている。

Q 異年齢児交流はどうしているか。

A 幼児クラスは、異年齢児保育（リズムあそび、わいわいクラブ）を通して異年齢児の交流を行っている。2歳児には、午睡前後に5歳児がお手伝いをしたり、あそびの中でも保育室や園庭で交流をしている。